



# 平和行進で核廃絶をアピール

核兵器廃絶を求める原水爆禁止世界大会(保団連が実行委員会加盟)に向けて、全国をアピールして歩く「国民平和行進」が神戸市を通過した。1958年から毎年開催されており、5月6日に東京・夢の島をスタート、7月7日には大阪府から川西市に、7月16日には岡山県に引き継いだ。8月4日の広島・平和公園到着を目指して歩いている。中央区の行進には、武村義人副支部長が参加した。



神戸市役所前での出発式で武村副支部長が激励した

## 協会ホームページ ご活用ください

協会ホームページでは、支部企画の予定など協会活動の取り組みを紹介しております。ぜひご活用ください。



**兵庫県保険医協会** **検索** <http://www.hhk.jp>

### <紹介企画>

## 福島原発事故と日本のエネルギー行政

日時 8月6日(土)午後2時~4時  
会場 シマブンビル4階ホール(神戸市灘区岩屋中町4-2-7)  
阪神岩屋駅南へ徒歩3分・JR灘駅南へ徒歩5分  
講師 岩本智之さん(元京都大学原子炉実験所教員)  
その他 福島からの訴え、福島を応援するミニライブ  
主催 ろっこう医療生活協同組合  
お問い合わせは 078-802-3424 ろっこう医療生活協同組合へ



## かざみどり通信

神戸支部ニュースでは、会員どうしの交流を深めるため役員・会員投稿シリーズ「かざみどり通信」を始めました。テーマは自由です。ぜひご投稿ください。今回は、神戸支部幹事・評議員の大林利治先生です。



灘区 大林 利治先生

## 日本国土の存亡

櫻井よし子氏の連載コラムによると、戦後日本国民は国土保持、国威回復に頑張った。世界に冠たる日本の現状をつくった。国家とは国土とその上に住む国民によって成立する。北海道農協はその土地を中国に売るとか、名古屋周辺の一等地を中国政府に売却する理由が公務員宿舎建設資金繰りだとか。

所有者不明の多い日本の森林と水資源は国際資本にとって素晴らしい投資商品だし、瀬戸内海の無人島三ツ子島は入札には国際条項は設けていないのはなぜ?

そこで厳正な法律をつくって、日本国土を買収せんとする外資より日本国土を守り保持する制度の整備が肝要である。いったん取得した土地の利用法

について日本国は政治も行政も介入できないそうなので、山林、土地の売却に土地利用規制をとるべきだし、国防上必要な土地や離島についての売却規制法案等の法案・条例は、日本国の存亡や発展の制度づくりの根本理念を含めて必要不可欠である。

海外旅行で日本人は日本国民であることに誇れることが多いのが楽しみの一つであったが、現在いかなものなのか。今後の旅行の期待のひとつの目安となっている。

新しい楽しいところはどこかな、高齢のいま国内に興味の目を向けるべきだと日夜考える昨日今日である。

腹立てど する事知らず ボケが来て  
今朝からも 考えあぐねて 句にならず

## 投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療に関わることや、主張などお寄せください。

◇ e-mail [tamura@doc-net.or.jp](mailto:tamura@doc-net.or.jp) 担当: 田村まで  
◇ TEL 078-393-1817 ◇ 078-393-1802

